



縦に横に、空間を視覚的につなげ広がりと遊び心を表現



▲外観

(Photo:Peter Powles)

この家は、「遊び心のある、エネルギーで広々とした楽しい居住空間がほしい」というオーナーの要望に応じて設計された。延床面積226㎡の建物は2つの部分からなっている。

一方は標準的なツーバイフォー工法によるもの。他方は、家より大きな広がりや換気の良い状況をつくり出すために大きな構造梁を用いてつくられている。この構造梁には積層材 (glue-laminated beams) を採用した。プランニングは「コネクティビティ」をキーワードに、日常的にひんぱんに使われる家族スペース・LDKを高い天井の下に配し、建物中央部の「ギャラリー廊下」を介して上階とも視覚的に結んだ。また、四方に大きなガラス窓を設けることによって、屋内外の一体感も実現している。2階には明るく光に満ちたオープンエアのリビングも設けられ、隣家からの視線を気にせずにプライベートライフを楽しめる。床、窓などに多用した木材



▲外観

(Photo:Peter Powles)

と、むき出しの梁がインテリアにやわらかみを与え、いかにもツーバイフォー住宅らしい、カジュアルであたたかな雰囲気醸し出している。



▲リビング

(Photo:Peter Powles)



▲ギャラリー廊下

(Photo:Peter Powles)



▲ギャラリー廊下

(Photo:Peter Powles)



▲ダイニング

(Photo:Peter Powles)



▲キッチン

(Photo:Peter Powles)

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州デルタ市トワッセン

設計：Frits de Vries

竣工：2010年10月

Photo & Report：Peter Powles

【無断転載禁止】

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。